会報　NO.2463
2020年10月29日発行

箕面ロータリークラブ
2020-21
WEEKLY BULLETIN

2020-21年度　国際ロータリー会長　ホルガー・クナーク
国際ロータリー第2660地区2020-21年度ガバナー　簡　仁一

【2020-21年度】　会長 河野優作　　幹事 前田建司　　広報・会報委員長 山本貴雄

事務局・例会場：〒562-0006 大阪府箕面市温泉町 1-1 箕面観光ホテル　　Tel:072-724-2781　　fax:072-724-1786
e-mail:mino-orc@abeam.ocn.ne.jp　　HP:http://mino-orc.net/　　例会日：毎週木曜日　18:30～

◆今週の例会プログラム◆
2020年10月29日(木)　第2457回例会

移動例会：　創作日本料理「かえで」

◆次回の例会プログラム◆
2020年11月5日(木)　第2458回例会

卓話：　豊嶋　俊英　会員

◆前回例会◆

２０２０年１０月１５日（第２４５６回例会）
♪ロータリーソング「心の集い」

【出席報告】
会員数　２７名　　出席者　１４名
出席率　５８．３％

◆会長挨拶◆　　河野　優作

先週末の10月10日、台風14号が近畿地方にも接近しましたが皆様、お変わりはなかったでしょうか？私の方も仕事の面で雨の影響で一部作業ができないなどということがありましたが大きな被害もなく、仕事をしておりました。その中、2660 地区で公共イメージ向上、並びにクラブビジョン策定セミナーが行われました。仕事の都合上、オンラインで参加しましたのでその内容をお話しさせていただきます。

まずロータリーのビジョン声明です。私たちは世界で、地域でそして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。今月 24 日は世界ポリオデーでもありますがポリオ根絶まであと一歩のところまできたロータリーは次なる課題に取り組む心構えができています。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらし、世界に変化を生み出すためのビジョンの実現に向けて行動を起こす時が来ています。国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを達成するため、今後 5 年間の活動を方向づける 4 つの優先事項が定められました。

第一の優先事項としましては、「より大きなインパクトをもたらす」です。目的としてしまして

・ポリオを根絶し、残された資産を活用する
・ロータリーのプログラム及びロータリーが提供する体験に焦点を当てる
・活動成果を挙げ、その成果を数値化する。

などが挙げられます。

続きまして第二に「参加者の基盤を広げる」これは、

・会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
・ロータリーへの新しい経路を創り出す
・ロータリーの開放性とアピール力を高める。

第三に「参加者の積極的なかかわりを促す」

・クラブが会員の積極的な参加を促せるよう支援する
・価値を提供するため。参加者中心のアプローチを開発する
・個人的、職業的なつながりを築くための新たな機会を提供する
・リーダーシップ育成及びスキル研修の機会を提供する

最後、第四に「適応力を高める」です。この目的としましては

・研究と革新、及び進んでリスクを負うことへの意思を奨励する文化を築く
・意思決定における多様な考え方を育むためにガバナンスを見直す

以上のことが挙げられました。

今日の世界は、ロータリーが誕生した 1905 年の世界と同じではありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによってつながりや奉仕の機会が生み出される世の中です。当クラブに置きましてもRIや地区と同じよう目線ではビジョンを策定することは難しいですが、何かしら箕面ロータリーとは、または箕面ロータリーらしさというものを設定し、言語化するなどしてビジョンまでとはいかなくともクラブとしてアピールできるようなことを考えていきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

4つのテスト　言行はこれに照らしてから
1 真実かどうか　　2 みんなに公平か　　3 好意と友情を深めるか　　4 みんなのためになるかどうか

◆幹事報告◆　　**前田　建司**

・赤い羽根募金について
・「令和２年度戦没者追悼式」
　参列者の規模を縮小して開催。当クラブ会長の出席はありません
・１０、１１月例会予定について
　１０月２９日　　移動例会「かえで」
　　１８時３０分開始
　　送迎をご希望の方は事務局まで
　１１月　５日　　卓話　豊嶋俊英　会員
　　１９日　　卓話　片山秀樹　会員

◆委員会報告◆　　**国際奉仕委員長　西宮　富夫**

今年度方針のとおり、Water Aid に寄付をしてそれをRI名で集約するという事は可能かどうかの研究をしております。今回テスト的に Water Aid に個人で寄付をいたしました。寄付には定期的なコース、１回限りのコースがあります。今回寄付をしてわかったことですが、寄付に対する領収書の発行など、国によってフォーマットの違いもあると思われ、領収書部分で集約するなど現状のフォーマットそのまま使うのは無理そうなので、簡単にはいかないようです。そこで今年度方針通り、これらの問題を世界のロータリークラブを会員としている RI の理事会に検討してもらい、寄付をしやすくする仕組みを作ってもらいたいと思いますので、RI 理事会に依頼（決議案を提出してお願い）する必要があると考えております。ところで、この寄付をしたところ、私の PC に Water Aid の広告が沢山来るようになりました。本日は「手洗いの日」だそうです。Water Aid は３４ヶ国で活動を行っており、一斉にアピールをしたら効果が高いと思われますし、特に専門的に「水と衛生」のみをテーマにして活動しておりますので我々の寄付も効果が高い気がします。ユニセフやロータリー財団は寄付を広い分野に活用しているのに比べると、Water Aid はシンプルでとてもわかりやすいです。簡単ですが、報告とさせていただきます。

◆ＳＡＡ報告◆　　**木村　知也**

ニコニコ

人羅一磨会員：本日はよろしくお願いいたします
西脇　悟会員：白内障の手術をしたら眼鏡が不要となりました！！
河野優作会員：人羅様、よろしくお願い致します
前田建司会員：人羅様、本日の卓話、宜しくお願い致します。
黄堂泰昌会員、庄司修二会員、木村知也会員、高橋太朗会員、三上智子会員、

米山奨学会

川端崇且会員、高橋太朗会員、黄堂泰昌会員、前田建司会員、西脇悟会員、庄司修二会員、木村知也会員、河野優作会員

ロータリー財団

庄司修二会員、河野優作会員、片山秀樹会員、高橋太朗会員、木村知也会員、前田建司会員、西脇悟会員

ポリオ基金

木村知也会員、庄司修二会員

◆１０月お誕生日お祝い◆

１０月１４日　三上智子　会員

☆おめでとうございます☆

◆卓話◆

『自己紹介卓話』　　人羅　一磨

昭和 57 年　箕面市生まれ
・粟生間谷第四住宅
・母は箕面市出身　豊川北小そばの鐘の鳴る家の近く。父は吹田市出身

幼稚園:　吹田市藤白台(北千里駅の近く)にある藤白幼稚園

小学校:　箕面東小学校
三年生で川西市へ転校
・川西市多田　清和源氏発祥の地
・多田神社　勝負の神様
川西市立多田小学校

中学校:　川西市立多田中学校　ソフトテニス部に入部

高　校:　兵庫県立川西緑台高校
・自分を見失い勉強をしなくなる
・ソフトテニス部入部　阪神地区大会団体戦準優勝

大　学:　近畿大学法学部
・やりたいことも特に見つからず、就職活動もしない

☆過去の失敗を取り戻すべく、司法書士資格の取得を目指す

平成 25 年　司法書士試験合格
個人事務所にて債務整理業務(主に闇金処理)

平成 26 年　結婚(司法書士登録の都合により、仕事上は夫婦別姓)

平成 27 年　大阪市内の司法書士法人にて不動産立会業務・法人登記業務

平成 28 年　第一子誕生　悠成

令和元年 6 月　アルファ司法書士事務所に合流

令和 2 年 5 月　第二子誕生　湊介
コロナの影響により立会面会不可
GW 二日目に生まれたので、入院中(4日間ほど)は長男と二人暮らしをしました

◆赤い羽根募金　ご協力のお願い◆

社会福祉法人　大阪府共同募金会
箕面地区共同募金会
会長　石田良美

今年も、10月1日から「つながりをたやさない社会づくり」を共通テーマに全国一斉に赤い羽根共同募金運動を実施いたします。新型コロナ感染症の影響により福祉を必要とする人は増えており、民間の福祉活動を支援する共同募金の必要性は増しています。

ご協力いただいた寄付金は、地域で活動するさまざまな市民・団体による福祉活動や社会福祉施設の整備事業など、福祉コミュニティを実現する資金として活用されるとともに、災害準備金として大規模災害が発生した際に災害ボランティアセンターの運営支援など幅広く役立てられます。

何卒貴会の社会貢献の一環として、ご支援、ご協力を賜りますようによろしくお願い申し上げます。

4 つのテスト　言行はこれに照らしてから
1 真実かどうか　2 みんなに公平か　3 好意と友情を深めるか　4 みんなのためになるかどうか